十和田市上下水道部水道課平成28年度 水質検査計画



芳川原浄水場

十和田市では、市民の皆様に安全でおいしい水道水を安定してお届けするために、平成28年度の水質検査計画を策定しました。

水質検査計画とは、水質検査の適正化を確保するために、水質検査項目・ 回数等を定めたものです。

【水質検査計画の内容】

- 1. 基本方針
- 2. 水道事業の概要
- 3. 原水水質並びに水道水の水質状況
- 4. 検査地点
- 5. 水質検査項目並びに検査頻度
- 6. 水質検査方法
- 7. 臨時の水質検査
- 8. 河川の水質検査
- 9. 水質検査結果の公表
- 10. 水質検査結果の制度と信頼性保証
- 11. 関係者との連携

1. 基本方針

- (1) 検査地点は、水質基準が適用される給水栓に加えて、浄水場出口とします。また、原水においても水質の確認のため検査を行います。
- (2) 検査項目は、水道法で検査が義務付けられている水質基準項目に加えて水質管理目標 設定項目、その他十和田市が独自に行う項目とします。
- (3) 検査頻度は、以下のとおりとします。
 - 1) 水道法に基づき、色、濁り、残留塩素効果の検査は給水栓で1日1回行います。また、一般細菌、大腸菌等水質基準10項目については、浄水場出口(浄水)、給水栓で月1回の検査を行います。
 - 2) 概ね3ヶ月に1回以上検査が必要とされる項目のうちで、過去の検査結果により検査回数を減らすことが可能な項目は年1回とします。また、検査回数を減らすことができない項目は、年4回検査を行ないます。原水については、年1回、味・消毒副生成物を除いた全項目の検査を行ないます。
 - 3) 水質管理目標設定項目については水源毎に浄水の工程管理上必要な項目や原水汚染 状況把握の為、年1~12回の検査を行います。

2. 水道事業の概要

(1) 給水状況

平成26年度の十和田市水道事業の給水状況は以下のとおりです。

事業名	計画給水人口	現在給水人口	計画 1 日最大 給水量	実績1日最大 給水量
上水道事業	62, 913人	61,078人	23, 332m³	23, 178m³
簡易水道事業	7,005人	1, 395人	4, 944m³	1, 508 m³
合計	69, 918人	62, 473人	28, 276m³	24, 686m³

(平成27年3月31日現在)

水道普及率 = (給水人口 / 行政区域の人口) ×100

= (62,473人 / 63,374人) ×100

= 98.6%

(2) 浄水施設の概要

十和田市の上水道の浄水施設は芳川原浄水場、米田浄水場の2箇所があります。芳川原浄水場では平成21年4月から高度浄水設備(膜ろ過設備・消石灰注入設備)が稼働しました。また、平成25年4月から百目木簡易水道が上水道区域に統合し、平成29年3月までの間に沢田地区簡易水道、上川目地区簡易水道、法量地区簡易水道、段ノ台地区簡易水道も順次、上水道区域に統合する予定です。

① 施設の概要(上水道)

平成28年4月1日(予定)

施設名	芳川原浄水場	米田浄水場
所在地	十和田市大字赤沼字芳川原98-3	十和田市大字米田字森鉢41-2
原水の種類	浅層地下水 深層地下水	深層地下水
計画一日最大給水量 (㎡/日)	23, 122	210
浄水処理方法	膜ろ過方式(浅井戸) マンガン接触ろ過方式(深井戸)	消毒のみ
使用薬品 消毒剤	消石灰 次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム

施設名	上川目浄水場	沢田浄水場	百目木浄水場
所在地	十和田市大字奥瀬字生内 101-70	十和田市大字沢田字水尻山 地内	十和田市大字法量字 小倉川原地内
原水の種類	深層地下水 湧 水	浅層地下水 深層地下水	湧水
計画一日最大給水量 (㎡/日)	954	1, 275	45
浄水処理方法	消毒のみ	消毒のみ	消毒のみ
使用薬品 消毒剤	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム

② 施設の概要(簡易水道)

平成28年4月1日(予定)

施設名	滝沢地区 簡易水道	清瀬・万内地区 簡易水道	長下地区 簡易水道	十和田湖畔地区 簡易水道
所在地	十和田市大字滝沢 字平100	十和田市大字米田字 清瀬236-2	十和田市大字滝沢 字平89	十和田市大字奥瀬字十和 田湖畔宇樽部462
原水の種類	深層地下水	深層地下水	深層地下水	深層地下水
計画一日最大給水量 (㎡/日)	110	145	102	1, 500
浄水処理方法	消毒のみ	消毒のみ	急速ろ過方式	消毒のみ
使用薬品 消毒剤	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム	消石灰、炭酸ガス 次亜塩素酸ナトリウム

施設名	焼山地区 簡易水道	渕沢・片貝沢地区 簡易水道	高田・大畑野地区 簡易水道
所在地	十和田市大字法量字焼山64-91	十和田市大字法量字谷地地内	十和田市大字奥瀬字大畑野 242
原水の種類	湧水	湧水	湧水
計画一日最大給水量 (㎡/日)	2, 943	55	89
浄水処理方法	消毒のみ	消毒のみ	消毒のみ
使用薬品 消毒剤	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウム

3. 原水水質並びに水道水の水質状況

水源の汚染要因の監視や水質管理上注目すべき項目について、定期的に検査を行うととも に適正な浄水処理を行って、市民の皆様に安全でおいしい水道水をお使いいただいています。 水道水の水質状況につきましては、水道法に基づき毎日検査などを行って水道水の安全性 を確認しております。

4. 検査地点

水質検査を行うための採水場所を次のとおり設定しました。

(1) 水源(原水)

原水の水質把握のため、各水源の検査を実施します。

(2) 浄水場出口(浄水)

浄水処理が適正に行われていることを確認するために、浄水場出口(浄水)で水質基準項目 の検査を実施します。

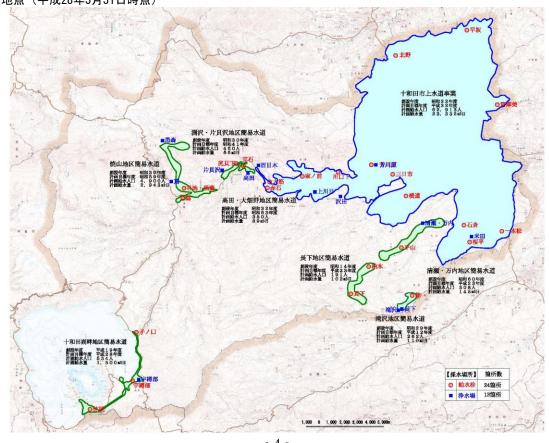
(3) 給水栓(浄水)

毎月検査の検査地点は配水系統ごとに21箇所選定しました。毎日検査は、配水系統毎に管 末を主として23箇所選定しました。(表1、図1参照)

表 1 検査地点

净水施設名		毎月	毎日	浄水施設名		毎月	毎日
(上水道区域)	採水場所	検査	検査	(簡易水道区域)	採水場所	検査	検査
	芳川原	0	0	다 Main XA -1. 나무	休屋	0	0
	北野	0	0	宇樽部浄水場 (十和田湖畔地区簡易水道)	宇樽部		0
 芳川原浄水場	富庫美	0	0		子ノロ	0	
万川原伊小场 	一本松	0	0	蔦浄水場	蔦	0	0
	早坂	0	0	(焼山地区簡易水道)	谷地·黒森	0	0
	横道	0	0	片貝沢浄水場		0	0
米田浄水場	石倉	0	0	(渕沢·片貝沢地区簡易水道)			
木山 伊小場	桜平		0	高田浄水場	立石	0	0
上川目浄水場(法量地区)	家ノ前	0	0	(高田・大畑野地区簡易水道)	<u> </u>	U	U
上川目浄水場(段ノ台・川口地区)	川口下	0	0	滝沢浄水場(滝沢地区簡易水道)	舘	0	0
上川目浄水場	赤石	0	0	清瀬·万内浄水場 (清瀬·万内簡易水道)	平山	0	0
│ │ 沢田浄水場	三日市	0	0	長下浄水場	長下		0
八四/于小物	= 11111	(長下地区簡易水道)		(長下地区簡易水道)	柏木	0	0
百目木浄水場	大筋	0	0				
	小計	12	13		小計	9	10
合計	毎月検査	21		合計	毎日検査	23	

図 1 検査地点(平成28年3月31日時点)



5. 水質検査項目並びに検査頻度

- (1) 水質基準項目(法令に基づく水質検査) 表2のとおり実施します。 過去3年間の検査結果に基づき一部の検査項目の頻度を省略しました。
- (2) 水質管理目標設定項目 表3のとおり実施します。
- (3) その他項目表4のとおり実施します。
- (4) 毎日検査項目(法令に基づく水質検査) 表5のとおり実施します。

6. 水質検査方法

水質検査は毎日検査については自己検査並びに一部委託により、毎月検査については、国へ登録している民間の検査機関へ委託して検査を行ないます。水質基準項目及び水質管理目標設定項目の検査方法は、水道水の検査方法(「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」)によって行います。

7. 臨時の水質検査

水源等で次に示すような水質の変化があり、給水栓での水が水質基準に適合しない恐れがある場合には、理化学検査、微生物検査などを行い、水道水の安全性の確保に努めます。

- (1) 水源の水質が著しく悪化したとき。
- (2) 水源に異常があったとき。
- (3) 水源付近、給水区域及びその周辺等において消化器系伝染病が流行しているとき。
- (4) 浄水過程に異常があったとき。
- (5) 配水管の大規模な工事等により水道施設が著しく汚染された恐れがあるとき。
- (6) その他、特に必要があると認められるとき。

8. 河川の水質検査

新田第2水源南側の奥入瀬川、三日市水源南側の篠田地川の水質について、毎月検査を行います。

9 水質検査結果の公表

水質検査計画に基づき水質検査を行い、その結果を水道課ホームページに掲載するほか、 十和田市上下水道部水道課の掲示板を通して公表します。

10. 水質検査結果の精度と信頼性保証

検査項目は多種多様にわたっており、中には超微量の測定項目もあります。本市では、水 質検査における測定値の信頼性確保のため、正確かつ精度の高い検査体制を整えています。

(1) 水質検査の精度

原則として基準値及び目標値の1/10以下の定量下限が得られ、基準値及び目標値の1/10付近の測定において、変動係数(CV)が無機化合物で10%以内、また有機化合物で20%以内の測定を行います。

(2) 信頼性保証

国及び県が実施する精度管理試験に積極的に参加する他、内部精度管理を実施し、測定誤差が小さくなるように日頃から信頼性の保証に努めています。

11. 関係者との連携

- (1) 水道水が原因で健康被害が発生した場合には、県健康福祉部保健衛生課生活衛生グループ並びに県健康福祉部上十三保健所と連携し、被害状況を把握します。
- (2) 水源で水質汚染事故が発生した場合には、関係機関と情報交換を図りながら、現地調査を行い水質管理に努め、常に安全でおいしい水道水を供給します。

表2 水質基準項目(法令に基づく水質検査)

	双4 小貝至午頃口(A DICE O		検査頻度	(回/年)	중위	
	項目	基準値	法定検査回数 (期間は目安)	原水	※2 浄水	委託 の 有無	備考
1	一般細菌	100 CFU/mL 以下		12	12	委託	
2	大腸菌(MPN/100mL)	検出されないこと	1回/月	12	12	委託	法定検査回数
	カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L以下		1	1	委託	
4	水銀及びその化合物	0.0005 mg/L以下		1	1	委託	1
5	セレン及びその化合物	0.01 mg/L以下		1	1		過去の検査結果により
_	鉛及びその化合物	0.01 mg/L以下	1回/3ヶ月	1	(別表1)	天 江	省略
7	ヒ素及びその化合物	0.01 mg/L以下		1	(別表2)	委託	1
8	六価クロム及びその化合物	0.01 mg/L以下		1	1	委託	1
9	亜硝酸態窒素	0.03 mg/L以下		12	(別表3)	委託	
	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.04 mg/L以下		1	4	委託	法定検査回数
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.01 mg/L以下 10 mg/L以下		12	(別表4)	委託	
		_		12			1
	フッ素及びその化合物	0.8 mg/L以下			(別表5)	委託	1
	ホウ素及びその化合物	1.0 mg/L以下		1	1	委託	-
	四塩化炭素	0.002 mg/L以下	※ 1	1	1	委託	
15	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下	1回/3ヶ月	1	1	委託	過去の検査結果により
16	シス-1,2-ジクロロエチレン トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下		1	1		省略
17	ジクロロメタン	0.02 mg/L以下		1	1	委託	
18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下		1	1	委託	
19	トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下		1	1	委託	
20	ベンゼン	0.01 mg/L以下		1	1	委託	
21	塩素酸	0.6 mg/L以下		0	4	委託	
22	クロロ酢酸	0.02 mg/L以下		0	4	委託	
23	クロロホルム	0.06 mg/L以下		0	4	委託	
24	ジクロロ酢酸	0.04 mg/L以下		0	4	委託	法定検査回数 消毒副生成物のため、
25	ジブロモクロロメタン	0.1 mg/L以下		0	4	委託	
26	臭素酸	0.01 mg/L以下	1回/3ヶ月	0	4	委託	
	総トリハロメタン	0.1 mg/L以下		0	4	委託	浄水のみ検査
28	トリクロロ酢酸	0.2 mg/L以下		0	4	委託	
29	ブロモジクロロメタン	0.03 mg/L以下		0	4	委託	
	ブロモホルム	0.09 mg/L以下		0	4	委託	
	ホルムアルデヒド	0.08 mg/L以下		0	4	委託	1
	亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L以下		1	1	委託	
		0.2 mg/L以下		1	1	委託	1
	鉄及びその化合物	0.3 mg/L 以下	※ 1	1	(別表6)		過去の検査結果により
	銅及びその化合物	1.0 mg/L 以下	1回/3ヶ月	1	1		省略
-	ナトリウム及びその化合物	200 mg/L 以下		1	1	委託	
37	マンガン及びその化合物	0.05 mg/L 以下		1	1	委託	1
	塩化物イオン	200 mg/L以下	1回/月	12	12		法定検査回数
	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300 mg/L以下	1日/刀	1	(別表7)	委託	本代 大旦四数
	蒸発残留物	500 mg/L以下		1	(別表8)	委託	過去の検査結果により
41	※元次 目 初 陰イオン界面活性剤	0.2 mg/L以下	1回/3ヶ月	1	1	委託	省略
	ジェオスミン	0.2 mg/L以下 0.00001 mg/L以下	発生時期に	1	1		発生時期である7~9月
-	2-メチルイソボルネオール	0.00001 mg/L以下	光生時期に 1回/月	1	1		光生時期である/~9月 に検査
	非イオン界面活性剤	0.00001 mg/L以下	*1	1	1		過去の検査結果により
45	フェノール類	0.005 mg/L以下	※ 1回/3ヶ月	1	1		過去の検査指来により 省略
46	有機物等(全有機炭素)	3 mg/L以下		12	12	委託	
	pH値	5.8以上8.6以下		12	12	委託	1
48	味	異常でないこと	16/6	0	12	委託	.;; 中岭本同**
	臭気	異常でないこと	1回/月	12	12	委託	法定検査回数
-	色度	5度以下		12	12	委託	1
	濁度	2度以下		12	12	委託	1
<u>**1</u>	原水水質が大きく変わるおそれ:						

^{※1} 原水水質が大きく変わるおそれが無い場合、過去3年間の結果が基準値の5分の1以下であるときは、1年に1回以上とすることができ、基準値の10分の1以下であるときは、3年に1回以上とすることができる。(水道法施行規則)

^{※2} 採水場所は表1参照。十和田湖畔地区簡易水道(浄水)は法定検査回数のとおり水質検査を実施する。

表3 水質管理目標設定項目

	項目	目標値	検査頻度	委託 の 有無	備考
目11	農薬類	検出値と目標値の比の和として、 1 以下	(別表9)	委託	原水(浅井戸、湧水)を測定
目12	残留塩素	1 mg/L以下	12	委託	
目13	カルシウム・マグネシウム等(硬度	100 mg/L以下	(別表7)	委託	
目14	マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、 0.01 mg/L以下	1	委託	
目15	遊離炭酸	20 mg/L以下	1		計算法により算出
目20	蒸発残留物	30 mg/L以上 200 mg/L以下	(別表8)	委託	
目21	濁度	1度以下	12	委託	
目22	pH値	7.5程度	12	委託	
目23	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	1		計算法により算出
目26	アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.1mg/L以下	1	委託	

表4 その他の項目

項目		検査頻度 (回/年)	委託の 有無	備考	
1	カルシウム硬度	1	委託		
2	電気伝導度	12	委託	基準項目と一緒に測定	
3	アルカリ度	12	委託		
4	クリプトスポリジウム・ジアルジア	(別表10)	委託	原水のみ測定	
5	嫌気性芽胞菌	(別表11)	委託	がいくなるが対方	

表5 毎日検査項目(法令に基づく水質検査)

	項目	評価	検査頻度
1	色	異常なし	毎日
2	濁り	異常なし	毎日
3	消毒の残留効果(残留塩素)	0.1 mg/L以上	毎日

(別表1) 「鉛及びその化合物」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
1	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、 上川目(赤石)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、焼山(蔦)、焼山(谷地・黒森)、 片貝沢(尻貝下)、高田(立石)
4	沢田(三日市)、子ノロ、休屋

(別表2) 「ヒ素及びその化合物」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、百目木(大筋)、清瀬(平山)、長下(柏木)、 焼山(蔦)、焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)、高田(立石)
4	法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、上川目(赤石)、沢田(三日市)、滝沢(舘)、子ノ口、休屋

(別表3) 「亜硝酸態窒素」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
12	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、 上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、焼山(蔦)、 焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)、子ノロ、休屋、高田(立石)

(別表4) 「硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
12	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、 上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、焼山(蔦)、 焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)、子ノロ、休屋、高田(立石)

(別表5) 「フッ素及びその化合物」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
12	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、 上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、焼山(蔦)、 焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)、子ノロ、休屋、高田(立石)

(別表6) 「鉄及びその化合物」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
1	芳川原浄水場、一本松、横道、米田(石倉)、法量(家ノ前)、清瀬(平山)、高田(立石)
	北野、富庫美、早坂、段ノ台(川口下)、上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、長下(柏木)、子ノ口、休屋、焼山(蔦)、焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)

(別表7) 「カルシウム・マグネシウム等 (硬度)」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
1	北野、富庫美、横道、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、焼山(蔦)、焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)、高田(立石)
4	芳川原浄水場、一本松、早坂、子ノロ、休屋

(別表8) 「蒸発残留物」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
1	焼山(蔦)、焼山(谷地・黒森)、片貝沢(尻貝下)
	芳川原浄水場、北野、富庫美、一本松、横道、早坂、米田(石倉)、法量(家ノ前)、段ノ台(川口下)、 上川目(赤石)、沢田(三日市)、百目木(大筋)、滝沢(舘)、清瀬(平山)、長下(柏木)、子ノ口、休屋、高田(立石)

(別表9) 「農薬類」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
	新田1、新田2、新田3、上田川原(浅井戸)、下川原3、三日市、沢田(深堀)、百目木、焼山(蔦)、 焼山(黒森)、片貝沢、高田

(別表 10) 「クリプトスポリジウム・ジアルジア」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
9	新田1、新田2、新田3、上田川原(浅井戸)、下川原3、三日市、沢田(深堀)、百目木、焼山(蔦)、 焼山(黒森)、片貝沢、高田

(別表 11) 「嫌気性芽胞菌」検査頻度

検査頻度 (回/年)	検査地点
6	新田1、新田2、新田3、上田川原(浅井戸)、下川原3、三日市
12	沢田(深堀)、百目木、焼山(蔦)、焼山(谷地)、焼山(黒森)、片貝沢、高田

水質検査計画に関する問合せ先

〒034-0083 十和田市西三番町1-37 TEL 0176-25-4517 (浄水係) FAX 0176-25-3210